

 GENTIL

NOSE PIECE

SUKNA®

MODEL 2



患者の皮膚へのダメージを和らげ（※MDRPU対策）、  
手術器具の出し入れの際の操作性を向上させた  
「ノーズピース スクナ® モデル2」誕生

※MDRPU: Medical Device Related Pressure Ulcer 医療関連機器圧迫創傷

経鼻内視鏡手術における患者の皮膚へのダメージを軽減し、従来の「ノーズピース スクナ®」と比較して、弁構造をなくしたことにより、取り付けやすさや手術機器の出し入れのスムーズさが向上しています。

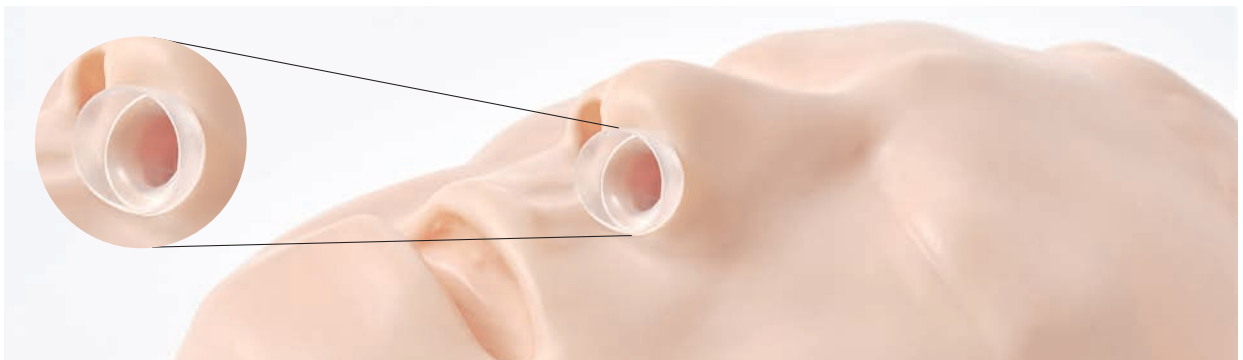
Pick up point\_01



### 患者への負担を軽減し、フィット感を実現するシリコンゴム

医療グレードの柔らかいシリコンゴムを採用しました。しなやかな伸縮性と型崩れしない構造的強度を持ち合わせており、患者鼻腔内にフィットし、スムーズな手術操作をサポートします。また、手術器具のコリドー(通り道)として役立ちます。

Pick up point\_02



### 鼻前庭の保護効果(MDRPU対策)

フランジ部分は、手術機器が鼻前庭へ接触するのを防ぐ構造となっているため、機器の頻回の出し入れによる鼻前庭の医療関連機器圧迫創傷(MDRPU)の発生が低減されます。また、円筒の外側に設けた突起により、手術機器を頻回に出し入れしても、簡単に外れない構造となっています。

鼻前庭保護(MDRPU対策)効果を維持しつつ、より操作性を向上させるために問題点を洗い出し、修正をすることを繰り返すというアジャイル型の開発を実施しました。従来の菊割れ弁構造を様々なパターンで作り、トライアンドエラーを繰り返し製品化を実現しました。

#### 製品仕様

一般的名称：自然開口向け単回使用 内視鏡用拡張器  
クラス分類：I  
特許出願日：2021年3月5日

製造販売業者：山本精密(株)

使用目的：医療施設において、

経鼻内視鏡使用時に内視鏡の挿入を補助する。

